

1. 基本理念

「龍郷町新水道ビジョン」では、基本理念を「安全な水道水を安定して送り続けるために」と定めます。

この基本理念は、厚生労働省の「新水道ビジョン」（平成 25 年 3 月策定）で示された基本理念「地域とともに、信頼を未来につなぐ日本の水道」とも共通の方向性（安全・安心といった地域の信頼を未来へと継続させる）を指し示しており、普遍的な内容といえます。そこで、「龍郷町新水道ビジョン」においても、安全を最優先すべきとの想いを込め、「安全な水道水を安定して送り続けるために」を基本理念として掲げていきます。

また、この基本理念に基づき、目標を設定し、さらにはその目標を達成するための具体的施策を定め、計画的、効率的に水道事業を運営してまいります。

安全な水道水を安定して送り続けるために



2.基本目標

基本理念を推進するための方針として、新水道ビジョンに示した、「安全」・「強靱」・「持続」の観点に留意しつつ、50年、100年先を見据えた次の3つの基本目標を定めます。

安 全

水道水の安全の確保

安心しておいしく飲む水道水を供給するため、水質管理を強化し、利用者へ良質な水道水の供給に努めます。

強 靱

確実な給水の確保

水道施設の耐震性を確保し、水道システムとしてのバックアップ機能と近隣水道事業体とのネットワークを構築することで、被災を最小限に食い止め、万が一被災した場合でも迅速な復旧を可能とし、必要最小限の飲料水や生活用水を確保・供給します。

持 続

水道サービスの持続性の確保

お客様のニーズを満足する給水サービスを実現し、給水量が減少していく時代においても、人材育成や広域化などの経営基盤の強化方策を検討し、健全な事業運営を継続します。